

承認番号	4354
研究課題名	320列冠動脈CTにより算出される冠血流予備比(Fractional Flow Reserve; FFR)と心臓カテーテル検査で測定されるFFRとの相関の検討
研究の意義・目的	冠動脈疾患の血行再建の適応に関しては、冠動脈狭窄評価だけではなく、その先の心筋血流評価が重要であるとされており、その指標の一つとし冠血流予備比(FFR)の有用性が報告されています。冠動脈CTは冠動脈狭窄度を診断できますが、近年FFRを算出する方法が開発されました。本研究では、通常診療で冠動脈CTを施行した方のデータを使用してFFRを算出し、心臓カテーテル検査で測定されるFFRとの相関を検討することを目的とします。
研究を行う期間	承認後 ～ 2024年12月31日
研究対象者の範囲	承認後 ～ 2022年12月31日に大阪公立大学医学部附属病院の循環器内科で、冠動脈疾患の診断のため冠動脈CTを受けられた方が対象です。
お願いする内容	<p>□大阪公立大学医学部附属病院のみで研究いたします。</p> <p>当院にて臨床上冠動脈CTの適応のある方に対して、通常通りの方法で冠動脈CTを撮像し、その後今回新たに開発された解析ソフトを使用し、CT-FFRを算出します。算出されたCT-FFRは通常臨床評価項目や臨床上必要な場合に測定されたカテーテルによるFFRと比較検討させていただきます。本研究は患者さんのためにもっとも適切な医療を提供した結果として得られた診療情報を利用させていただきます。</p>
	血液検査データ、生理検査データ、心臓カテーテル検査データ、診療記録等
頂いた試料・情報の管理について責任者	大阪公立大学大学院医学研究科 循環器内科学 教授 福田 大受
代表施設のURL	http://www.med.osaka-cu.ac.jp/heart/index.html
研究の成果を公表する方法	学会・論文などで公表します。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 集中治療医学 准教授 江原 省一が直接対応いたします。電話番号 06-6645-3801 (大阪公立大学 循環器内科学医局)